



6月に開催する「くらしの見直し講演会」で講師にお迎えする岩室智子先生に『これからの時代を生き抜く力を育む子育て』について教えていただきました。

「0点」の子が 国際線CAとなった実話

私は、3児の母ですが、長女は小学生の時、漢字が苦手で、毎日のように「0点のテストを持ち帰ってきていました。」私、どうせクラスでいちばんバカだし…」と嘆く娘を見て、私は、どうしたらこの子に「やる気」や「自信」を持たせることができるのかと、とても悩みました。試行錯誤を経て10年後、娘は国際線のCA（キャビンアテンダント）として活躍し、「やる気」に満ちた生き方をしています。私が、実体験を経て学んだことをお伝えします。

「安全・安心」の 土台づくりがまず大事

人は生き物ですから、最も大切なのは、敵から「いのち」を守ることです。「いのち

子どもの「やる気」を伸ばすには？

これからの時代を生き抜く力を育む子育て

時代が大きく変わろうとしています。AI（人工知能）やロボットなどの開発により、いつたい未来がどうなるのか、今は誰も予測のつかない混沌とした時代です。これからの新しい時代をたくましく生き抜く、やる気にあふれた「いのち輝く子」に育つには、いつたい親は何を大切にしたらいいのでしょうか？

を変えよう」としていた時の私は、「あなたはそのままでいけない」という「否定」を向けていて、娘にとつては、「敵のような存在」になっていたことに気づきました。母の私は、まず「安全・安心」な存在であることが大切だったので、人は安心したら、「いのちを守る」段階から、次の「いのちを活かそう」の段階に移り、真の「やる気が出る」ことを知りました。

「やる気」には、3種類ある

- A** … やらねば（↑恐れ）
- B** … やりたい（↑意欲）
- C** … やっちゃった（↑自然に）

A は、やらないと怒られるから「やらねば」といった、「恐れ」が元になっています。親が、子どもにやりたくないことをさせようとしても、続かない状態です。

B は、自分がやりたいからやるという「意欲」が元となっており、「自己選択」「自己決定」に基づいています。

C は、気がついたら夢中になってやってしまっていたという「自然に」が元です。これは、「この子の本来に備わった力」や「大好き」から起こるものです。真の「やる気」にあふれた「たくましく」「いのち輝く子」を育むには、いかに**A**を減らし、**B**や**C**が発揮される機会や、環境をつくるかが大切です。

新しい時代を「生き抜く力」を

これまでの時代は「言われたことに素直に従う」という、組織の中で「適合」する力が大事にされてきましたが、これからは、「自分の個性を発揮して」「学ぶことって、楽しい！」という「主体性」に満ちた「生き抜く力」がさらに必要となる時代です。

6月16日（土）の講演会では、「やる気」を伸ばす秘訣をより詳しくお届けします。子育て中の方、どうぞ楽しみにお越しください。



PROFILE



岩室 智子さん

人が本来の輝きを発揮して「あるがまま」生きる道を「わかりやすく」伝える・伝わる講演家。保育・教育・PTA、行政機関、企業などでの講演・研修実績は、全国各地で420件以上。元保育士。一般社団法人「KAGAYAKI」代表。「KAGAYAKI理論」創始者。「えじそんママ」代表。ホームページ <http://edisonmama-hp.com/> 「コトダマメソッドまなゆい（愛結）」公式インストラクター。

LPAの会 くらしの見直し講演会

子どものやる気を伸ばすには ~これからの時代を生き抜く力を育む子育て~

- 時** 6/16(土) 13:30~15:00(開場13:00)
- 所** 福井県生活学習館 ユー・アイふくい 3F 映像ホール
- 講** えじそんママ 代表 岩室 智子氏
- 定** 100人(申込先着順)
- 申** 19ページ コールセンターまで



無料

託児あり
要予約
(申込先着順・未就学児)
お1人につき300円